の国アクティブサレッジ

主催: 秋田県生涯学習推進本部 秋田県教育委員会 学長: 秋田県知事 主管: 秋田県生涯学習センター



■あきたふるさと学講座

秋田の戦国時代

秋田の幕末

学ぶためのまなび方

日常生活に役立つ アラカルト

秋田市探訪

■センターキャンパス

ー あい LOVE あきた

古文書解読講座

■連携講座

K 明快! Artゼミ

■地域キャンパス

能代キャンパス

男鹿キャンパス

横手キャンパス

■地域マイスター養成講座

男鹿キャンパス

横手キャンパス

美の国アクティブサレッジ は、秋田県が展開している総合的な生涯学習講座です。秋田のよさや 秋田を動かしている人を知り、行動の原動力にできるような学びの機会を広域的に提供します。 修得単位数に応じ、学長である県知事から奨励証が授与されます。

総合開講式・開講記念講演 会場:秋田県生涯学習センター 講堂(3階)

4/26⊕

12:30~13:00 13:00~13:30 総合開講式 記念講演 13:30~14:30

「変わる世界 変わらぬ世界」 記念講演テーマ

講師:美の国アクティブカレッジ学長

秋田県知事

あきたふるさと学講座

有料講座 (1コマ420円)

会場:秋田県生涯学習センター

会場:秋田県生涯学習センター

会場:秋田県生涯学習センター

秋田の戦国時代(定員120名)

趣旨:秋田の戦国時代について、歴史資料の解読をはじめ、考古学や民俗学の成果を広く取り入れ、多角的に県内の諸相を捉える講座です。

	\Box	時	テーマ	講師					
A 1	5/17 (土)		秋田の中世城館 ~古代末期からの視点で~	秋田県埋蔵文化財センター中央調査班 主任文化財専門員 利 部 修 氏					
A 2	5/31 (土)		菅江真澄の見た秋田の中世	秋田県教育庁文化財保護室 主任学芸主事 髙 橋 正 氏					
A 3	6/14 (土)		戦国前史 ~南北朝から室町期の秋田~	秋田県公文書館 主任学芸主事 鈴 木 満 氏					
A 4	6/28 (土)	13:30 ∼ 15:00	小野寺・戸沢両氏の領国経営 ~その重臣たちの活動を中心に~	元秋田県立博物館副館長 加藤民夫 氏					
A 5	7/12 (土)	13.30 13.00	由利十二頭	由利本荘市文化財保護審議会 会長 鈴 木 登 氏					
A 6	7/26 (土)		北出羽の奥羽仕置 ~小野寺氏と安東氏を中心に~	湯沢市立稲川中学校 教諭 佐藤 一幸氏					
A 7	8/9 (土)		青森の安藤氏 ~ 檜山安東氏・湊安東氏の前史~	弘前大学教育学部 教授 齊 藤 利 男 氏					
A 8	8/30 (土)		佐竹氏の入部	秋田大学教育文化学部 教授 渡 辺 英 夫 氏					

秋田の幕末(定員120名)

<mark>趣旨:秋田の幕末について、天保以降の飢饉や藩政の改革を通してその実態を踏まえ、蝦夷出兵や京都警衛を経て、</mark>戊辰戦争へ至る道筋をたどる講座です。

	В	時	テーマ	講師
B 1	9/13 (土)		菅江真澄の見た飢饉 ~秋田と津軽と~	秋田県立博物館 学芸主事 松 山 修 氏
B 2	9/20 (土)		天保期秋田藩政の諸相	元秋田県立男鹿海洋高等学校校長 渡 部 紘 一 氏
В3	9/27 (土)		天保の飢饉と備荒対策	宮城学院女子大学学芸学部 教授 菊 池 勇 夫 氏
B 4	10/11 (土)	13:30 ~ 15:00	幕末の林政改革 ~秋田杉の枯渇と再生~	国立秋田工業高等専門学校 教授 脇 野 博氏
B 5	10/18 (土)	13.30 ~ 13.00	秋田藩の蝦夷地出兵 ~幕藩制国家と蝦夷地~	歴史科学協議会会員 金森 正 也 氏
В 6	10/25 (土)		京都警衛と禁門の変	秋田近代史研究会会員 菊 池 保 男 氏
В7	11/15 (土)		幕末秋田藩の奥向	東北学院大学文学部 教授 菊 池 慶 子 氏
В 8	11/22 (土)		奥羽越列藩同盟と戊辰戦争	秋田県立博物館 学芸主事 畑 中 康 博 氏

C 学ぶためのまなび方(定員80名)

趣旨:学校で学ぶ科目をベースに、新たな視点から学ぶことによりその魅力やおもしろさを再発見し、今後の行動への第一歩とする講座です。

	В	時	テーマ	講師
C 1	8 / 2 (土)		意外に知らない天気予報のあれこれ 〜気象情報を正しく利用するために〜	(有)ウェザープランニング代表取締役 ^{気象予報士} 石 塚 雅 人 氏
C 2	8/30 (土)		江戸期から明治への文学を読む	秋田大学·秋田県立大学名誉教授 佐々木 久 春 氏
C 3	9 / 6 (土)		川柳入門 ~5・7・5で人間ドラマを詠もう~	秋田・川柳銀の笛吟社 主幹 長谷川 酔 月 氏
C 4	9/20 (土)	10:00 ~ 11:30	世界地図から世界の情勢を知る	元高等学校世界史教師 榎 豊 氏
C 5	10/ 4 (土)	10.00 ~ 11.30	美術鑑賞入門	秋田国際美術家協会 会長 鎌田 俊夫 氏
C 6	10/18 (土)		洋楽から学ぶ英語 ~ Beatles を中心に~	前秋田県生涯学習センター副所長 鎌田 和彦氏
C 7	11/ 1 (土)		脳が活性化するおもしろい数学	秋田県立明徳館高等学校 教諭中村東氏
C 8	11/15 (土)		自然観察 ~陸上の動植物~	秋田県立博物館 主任学芸主事 梅津 一史氏

有料講座 (1コマ420円)

D 日常生活に役立つアラカルト(定員80名)

会場:秋田県生涯学習センター

趣旨:日常生活に役立っていたり、トピックスとなっていたりする事柄について、専門家の講話から正しい知識や活用例を知る講座です。

	그 다 구그 ## ##							
	B	時	テーマ	講師				
D 1	8 / 9 (土)		身近な犯罪現象とは? 〜共に考えてみましょう〜	ノースアジア大学法学部法律学科 ^{准教授} 秋 山 栄 一 氏				
D 2	8/23 (土)		注意とは何か? ~注意の解剖学と処方箋について考える~	秋田大学教育文化学部 教授森 和彦氏				
D3	9/13 (土)		わかっちゃいるけどやめられない ~アディクション問題の傾向と対策~	秋田大学大学院医学系研究科 教授 米 山 奈奈子 氏				
D 4	9/27 (土)	10:00 ~ 11:30	すべての人が日常生活をより良く生きるために 知っておくべき教養としての経済学	ノースアジア大学経済学部経済学科 教授 海老川 寿美夫 氏				
D 5	10/11 (土)	10.00 - 11.50	国際化時代の英語教育に求められること	秋田大学教育文化学部 ^{准教授} 若有保彦氏				
D6	10/25 (土)		観光立県あきた	ノースアジア大学法学部観光学科 教授 道 端 忠 孝 氏				
D7	11/ 8 (土)		"塩"にまつわるエトセトラ	秋田県立大学生物資源科学部応用生物科学科 准教授 石 川 匡 子 氏				
D 8	11/22 (土)		健康と運動	県スポーツ科学センター職員				

E 秋田市探訪 ~河辺·雄和編~(定員60名※)

会場:E1~4 河辺市民サービスセンター

秋田市河辺和田字北条ヶ崎38-2

E5~8 雄和市民サービスセンター 秋田市雄和妙法字上大部48-1

趣旨:河辺・雄和の魅力をさまざまな分野から学ぶことにより、地域の将来についても考える機会を提供する講座です。

開講式:5/31(土)10:00~10:15

	В	時	テーマ	講師
E 1	5/31	10:15 ~ 11:45	雄物川の舟運	秋田大学教育文化学部 教授 渡 辺 英 夫 氏
E 2	(土)	(土) 13:00 ~ 14:30 河辺地区の城館遺跡 ~ 豊島館・虚空蔵大台滝遺跡を中心に~		秋田県教育庁文化財保護室 主任学芸主事 髙 橋 学 氏
E 3	6/28	10:00 ~ 11:30	河辺の自然	あきた山の學校
E 4	(土)	13:00~15:30 【バス移動学習】河辺の自然と歴史		代表 藤原 優太郎 氏
E 5	7/26	10:00 ~ 11:30	秋田城への古代官道と雄和の昔	秋田市文化財保護審議委員 金 清一郎 氏
E 6	(土)	13:00 ~ 14:30	「大正寺おけさ」の三十年を想う 〜掘り起こし、唄い継ぐだけでなく〜	大正寺おけさ保存会 会長 珍 田 智 氏
E 7	8/23	10:00 ~ 11:30	雄和が生んだ俳人・石井露月 ~その時代をたどる~	石井露月研究家
E 8	(土)	13:00 ~ 15:30	【バス移動学習】石井露月の足跡をたどる ~石井露月句碑巡り~ 髙尾山周辺5基と露月庵書斎の見学など	伊藤義 一 氏

※ E 4 · E 8 【バス移動学習】は、バス定員の都合により、50名で締め切ります。

■有料講座は、1コマ420円です

- ・今年度から、消費税の増税にともない、受講料を420円に値上げします。
- ・その他に、移動学習における保険料等、個人にかかる経費は別途ご負担いただく場合があります。

■児童・生徒・学生は無料

・学校教育法で定める「学校・専修学校・各種学校」に在籍している方の受講料は無料です。

■お支払い方法

・お申し込み後に郵送される「受講料納付書」にて、お近くの金融機関から納入してください。

■納付書が遅れても

・納付書の送付が遅れた場合でも、お申し込みの講座にはご出席いただけます。 受講後に納付してください。

■入金後の欠席

・ご入金いただいた受講料は、原則として返金できません。ただし、ご入金後に欠席された場合には、 その後に開催される別の有料講座の受講料として振り替えることができますのでお申し出ください。

センターキャンパス

| あい LOVE あきた(定員50名)

会場:秋田県生涯学習センター

無料講座

趣旨:ふるさと秋田を愛し、各分野で活躍している元気な秋田県人にスポットを当てて、講演していただく講座です。 13:30 \sim 15:00

	至日・いること状態を受け、日ガ野で治臓のといるが風寒がにスポットを当てて、病疾のといれた、病疾とよって、日子・13・30・13・13・30・13・13・13・13・13・13・13・13・13・13・13・13・13・								
期	日	テーマ	講師						
F 1	5/10 (土)	秋田文化・七つの宝石箱-ぜひ覚えておこう	文学史家 井 上 隆 明	月氏					
F 2	6/7 (土)	高齢者は誤嚥がこわい ~誤嚥性肺炎にならないために~	日本赤十字秋田短期大学介護福祉学科特任教授 宮 下 正 弘	L 氏					
F 3	7 / 5 (土)	秋田県経済をめぐる動向 ~消費増税、TPPと秋田県農業など~	(一財) 秋田経済研究所 専務理事所長 松 渕 秀 利	1 氏					
F 4	8 / 2 (土)	不登校と引き込もりの可能性 ~秋田の森で若者を育てる試み~	長信田の森心療クリニック 臨床心理士 水 野 京 子	子 氏					
F 5	9 / 6 (土)	江畑選手を育てたバレー部	聖霊女子短期大学付属高等学校 バレーボール部監督 佐々木 純一良	ß 氏					
F 6	10/ 4 (土)	秋田県民歌・浜辺の歌、秋田が育てた日本の名歌 〜秋田にかかわる唱歌・童謡の名曲を紹介する〜	あきた歌のネットワーク 理事長 川 口 洋一良	18 氏					
F 7	11/ 1 (土)	北緯40度のトルコ共和国と秋田 ~感染症対策技術協力を通して見た親日国の素顔~	JICA 帰国専門家秋田県連絡会 森田盛ナ	大氏					
F 8	12/ 6 (土)	秋田の自然に恩返し 〜山は学校、ぼくの細道〜	あきた山の學校 代表 藤 原 優太良	15 氏					

G 秋田の文学·婦人活動·教育(定員100名)

趣旨:秋田の著名な作家、婦人活動家、教育家の業績を通して、県内の関係各地域における文化的な背景を考える講座です。

講師:美の国アクティブカレッジ・シニアコーディネーター 北条常久 10:00~11:30

ļ	明 日	テーマ
G 1	4/24 (木)	小林多喜二の母(セキ)と恋人(タキ)
G 2	5/29 (木)	石川達三「蒼氓」
G 3	6/26 (木)	松田解子「おりん口伝」
G 4	7/24 (木)	渡辺喜恵子「タンタラスの虹」
G 5	8/28 (木)	初の女性代議士 和崎ハル
G6	9/25 (木)	秋田県婦人解放運動の先駆者 早川カイ
G 7	10/26 (⊟)	秋田民話の発掘者 今村泰子
G 8	11/27 (木)	聖霊学園の創立者 シスター・ピア
G 9	12/25 (木)	日本児童文学会会長 滑川道夫
G10	1/29 (木)	標準語教育の先覚 遠藤熊吉
G11	2/26 (木)	生活つづり方「北方教育」の創刊者 成田忠久
G12	3/26 (木)	郷土地理学のパイオニア 小田内通敏

H 古文書解読講座・入門編(定員60名)

趣旨:古文書の解読に興味・関心がある初心者の方を対象とし、古文書の解読に ついて理解を深める講座です。

講師: 秋田県生涯学習センター 副主幹(兼)学習推進班班長 佐 藤 隆 13:30 ~ 15:00

ļ	胡 日	テーマ
H 1	5/9 (金)	『国典類抄』を読む①
H 2	5/16 (金)	『国典類抄』を読む②
Н3	5/23 (金)	『国典類抄』を読む③
H 4	6/6 (金)	『御亀鑑』を読む①
H 5	6/13 (金)	『御亀鑑』を読む②
H 6	6/20 (金)	『御亀鑑』を読む③

連携講座

■ 不思議!キノコゼミ

県森林技術センターとの連携により、キノコや山 菜などの山の自然について学ぶ講座です。

J 1	7/11 (金)	J 3	9/5 (金)
J 2	8/8 (金)		

K 明快!Artゼミ

県立近代美術館との連携により、秋田の近世の画家について学ぶ講座です。

K 1	7 / 4 (金)	К3	9/12 (金)
K 2	8 / 1 (金)		

L 解読!アーカイブズ

県公文書館との連携により、資料を通して歴史を 学ぶ講座です。

L 1	10/17 (金)	L 3	10/31 (金)
L 2	10/24 (金)	L 4	11/7 (金)

▲ 発掘!考古ゼミ

県埋蔵文化財センターとの連携により、県内遺跡 の最新情報から考古を学ぶ講座です。

M 1	11/14 (金)	М3	11/28 (金)
M 2	11/21 (金)	M4	12/5 (金)

いずれも定員60名で、秋田県生涯学習センターを 会場に、13:30~15:00の開催です。 テーマが決まり次第、申込受付を開始します。

詳細は、お問い合わせください。

無料講座

N 能代キャンパス (定員40名)

趣旨:能代の魅力を多角的に掘り起こし、自らの力で再発見につなげる学習の機会を提供する講座です。

開講式:5/24(土)10:00~10:15

川洲洲上	· 5/24	(王) 10·00~1	0.13	
	В	時	テーマ	講師
N 1	5/24	10:15 ~ 11:45	能代・山本を訪れた巡見使	秋田近代史研究会会員 菊池保男氏
N 2	(土)	13:00 ~ 14:30	気付けば、まっぺ ~方言を見直そう・楽しもう~	北羽新報社 常務取締役編集局長 八 代 保 氏
N 3	6/21	10:00 ~ 11:30	直木賞作家 渡辺喜恵子「タンタラスの虹」	美の国アクティブカレッジ・シニアコーディネーター 北条常久
N 4	(土)	13:00 ~ 14:30	「風の松原」の歴史的なこと	風の松原ガイドの会 会長 渡 辺 進 氏
N 5	7/19	10:00 ~ 11:30	檜山安東氏と檜山城跡	のしろ檜山周辺歴史ガイドの会 会長 布 施 久 敬 氏
N 6	(土)	13:00 ~ 15:30	【バス移動学習】羽州街道ちいさな旅 善知鳥坂 ~ 檜山 ~ 鴨巣―里塚	あきた山の學校 代表 藤 原 優太郎 氏

● 男鹿キャンパス (定員40名)

主会場:男鹿市中央公民館

会場:能代市中央公民館

能代市追分町4-26

男鹿市船川港船川字海岸通り2号14-5

趣旨:男鹿の魅力を多角的に掘り起こし、自らの力で再発見につなげる学習の機会を提供する講座です。

開講式:5/17(土)10:00~10:15

	В	時	テーマ	講師
01	5/17	10:15 ~ 11:45	男鹿半島の戦国時代 ~ 安東氏と脇本城~	男鹿市教育委員会生涯学習課文化財班 学芸主事 五十嵐 祐 介 氏
02	(土)	13:00 ~ 14:30	男鹿ジオパークの魅力 ~地質からお土産まで~	男鹿の自然と文化の会 代表 夏 井 興 一 氏
03	6/14	10:00 ~ 11:30	男鹿と大地の物語 ~男鹿市ジオパーク学習センター見学~	男鹿市ジオパーク学習センター職員
04	(土)	13:00 ~ 15:30	【バス移動学習】大地の美術館 ~男鹿の奇岩怪石めぐり~	男鹿半島・大潟ジオパークガイド
05	7/12	10:00 ~ 11:30	八郎潟の文学作品 〜金子洋文「赤い湖」、伊藤永之介「消える湖」〜	美の国アクティブカレッジ・シニアコーディネーター 北 条 常 久
06	(土)	13:00 ~ 14:30	水族館の仕事	男鹿水族館GAO 企画営業部展示課 海獣担当 高 橋 深 雪 氏 魚類担当 今 西 洋 平 氏

P 横手キャンパス (定員40名)

会場:横手市朝倉公民館 (あさくら館) 横手市朝倉町6-38

趣旨:横手の魅力を多角的に掘り起こし、自らの力で再発見につなげる学習の機会を提供する講座です。

開講式:5/10(土)10:00~10:15

	В	時	テーマ	講師
P 1	5/10	10:15 ~ 11:45	東家の手前給人について ~特に平鹿地方の人々中心に~	元秋田県立図書館館長 半田和彦 氏
P 2	(土)	13:00 ~ 14:30	雪を活かした暮らしの創造 ~雪との共生・共存を模索する~	インドネシア国立科学研究所客員教授 国立秋田高専名誉教授(工学博士) 伊 藤 驍 氏
Р3	6/7	10:00 ~ 11:30	横手発 - 秋田を元気に! ~あきた十文字映画祭の軌跡~	あきた十文字映画祭実行委員会 代表 小 川 孝 行 氏
P 4	(土)	13:00 ~ 14:30	石坂洋次郎 と むのたけじ	美の国アクティブカレッジ・シニアコーディネーター 北条常久
P 5	7/5	0.30 ~ 16.30	【バス移動学習】 0:30~16:30 いきいき横手の再発見 平鹿路を巡る ~見る・聞く・伝える~	元横手市史編さん室推進員
P 6	(土)			伊藤武士氏

地域マイスター養成講座

趣旨:地域の魅力を掘り起こし、それを伝える講座を自主的に企画・運営することができる地域の指導者(マイスター)を養成する講座です。

会場:男鹿市中央公民館 男鹿市船川港船川字海岸通り2号14-5

R 横手キャンパス (定員20名)

会場:横手市十文字文化センター 横手市十文字町字西上38-1

			テーマ・内容
1日目	1	理論を学ぶ	講座の構築方法や運営について、理論的に学びます。
	2	講座企画①	開催したい講座について、アイディアを出し合います。
2日目	3	講座企画②	開催する講座を具体的に組み立てます。
2 0 8	4	講座企画③	開催に向けて必要な準備を確認して、役割を分担します。
3 ⊟目	(5)	開催準備①	受講者の募集や会場手配など、進捗状況を確認します。
4 ⊟ 目	6	開催準備②	講座当日の運営について、最終確認します。
5日目	7	講座開催	実際に講座を開催し、運営します。
2 00	8	振り返り	これまでの活動を振り返ります。修了証を授与します。

詳細は、秋田県生涯学習センターへお問い合わせください。

日 月 火 水 木 金 土 日 日 月 火 水 木 金 土 日 日 月 火 水 木 金 土 日 日 月 火 水 木 金 土 日 日 月 火 水 木 金 土 日 日 月 火 水 木 金 土 日 日 月 火 水 木 金 土 日 日 月 火 水 木 金 土 日 日 月 火 水 木 金 土 日 日 日 日 日 日 久 米 大 2 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	
1	古文書
大総日 13 14 15 16 17 18 19 11 12 13 14 15 16 17 18 19 11 12 13 14 15 16 17 18 19 18 19 19 19 19 19	古文書。 戦国 3 男應 3/4 9 20 21 古文書。 能代 3/4 6 27 28 戦国 4 河辺・徒別 3/8 SEPTEMBER
大幅日 大橋田 大橋	古文書。 能代3 位 5 27 28 戦国 3 河 湖 湖 3 SEPTEMBER
大総日 文学① 総合開講式 記念講演 大総日 古文書③ 能代①② 大総日 文字② 27 28 29 30 31 戦国② 大総日 25 26 27 28 29 30 31 戦国② 大総日 29 30 大総日 30 大総日 30 大総日 30 大総日 30 大総日 29 30 大総日 30 大統日 30 大統日	③ 戦国④
休館日 総和の日	金土
日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 Art ① あいしOVE ③	金土
1 2 3 4 5 Art① あいしびほう 1 2 1 2 3 4	
Art ① あいLOVE ① Art ② まなび方 ① 休館日	5 6
	キノコ③ まなび方③ あいLOVE⑤
6 7 8 9 10 11 12 数国 5 5 6 7 8 9 7 8 9 10 1	1 12 13 幕末① 日常生活③
13 14 15 16 17 18 19 10 11 12 13 14 15 16 14 15 16 17 1 17 1 18 19 10 11 12 13 14 15 16 17 18 17 18 17 18 18 19 19 19 19 19 19	3 19 20 幕末② まなび方④
20 21 22 23 24 25 26 戦国® 元 ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 ⑥ 26 27 幕末③ 日常生活④
27 28 29 30 31 24 25 26 27 28 29 30 戦国® まなび方② まなび方② 株館日 30	
10月 OCTOBER 11月 NOVEMBER 12月	DECEMBER
日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水	金土
1 2 3 4 まなび方⑤ あいLOVE ® あいLOVE ® あいLOVE ® おいLOVE ® またままたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまたまた	5 考古④ あいLOVE®
5 6 7 8 9 10 11 第末金 文化の日 休館日 5 6 7 8 円常生活② 7 8 9 10 1	1 12 13
12 13 14 15 16 17 18 9 10 11 12 13 14 15 第末② 第右② まなび方⑥ 16 17 1	3 19 20
19 20 21 22 23 24 25 16 17 18 19 20 21 22 21 22 23 24 2 水館日 水館日 大倉屋土日 大倉屋土日 大倉屋土日 24 2 2	
26 27 28 29 30 31 文学② 休館日 25 26 27 28 29 文学② 大学② 表古③ 29 30 31 休館日 休館日 休館日 休館日 休館日 休館日	

■お申し込み方法

- ・県生涯学習センターにて申込書にご記入いただく他、郵送・電話・FAX・E-mail等でもお申し込みできます。
- ・受講者証をお持ちの方は、お名前と受講者番号だけでお申し込みできます。

■受講者証について

- ・講座を受講する皆様の利便性向上のため、講座にお申し込みの際、「受講者証」を発行しています。
- ・講座を受講する際には、「受講者証」をお持ちください。

■お願い

- ・お申し込みの際にご登録いただいた個人情報については、本講座運営以外の目的には使用しません。
- ・講座開催中、記録や広報を目的として会場の様子を撮影することがあります。
- ・学習案内に記載された内容については、講師の都合等により、変更することがあります。
- ・出席できなかった講座の資料については、ご来館の際にご請求ください。原則として郵送はいたしません。
- ・移動学習における保険料・バス代金・施設入館料・食事代等、個人にかかる経費は自己負担となります。
- ・お申し込みの受付は、先着順で定員になり次第、締め切ります。

秋田県生涯学習センター

〒010-0955 秋田市山王中島町1 - 1 TEL: 018-865-1171

FAX: 018-824-1799

E-mail: sgcen002@mail2.pref.akita.jp

